

週報

こひつじ

第39巻 28号
 大津キリスト教会
 菊池郡大津町室 119
 TEL 096-293-4470
 FAX 096-293-4961
 牧師 米村 英二

行なおうとする者は、わかる

ユダヤ人たちは驚いて言った。

「この人は正規に学んだことがないのに、どうして学問があるのか。」

(ヨハネ七の一五)

その一 イエスの知恵はどこから

「この人は正規に学んだことがエスの答えはこうだった。ないのに、どうして学問があるのか」「わたしの教えは、わたしのものではなく、わたしを遣わした方か」

こう言って、ユダヤ人たちは、イエスの知恵に驚いたとある。

確かにイエスは大工の子だ。

幼い頃に父を失い、長男として、弟、妹たちを養うために彼は多くの時間を労働に費やさなければならなかった。それなのにいったいどこでどのようにして人びとが驚くような知恵、知識を得られたのだろうか。

ユダヤ人たちの問いに対するイ

実践しようとする意志がなければ

ならないというのである。

以上の言葉から、イエスがどのように聖書を読み、そこから人生の糧を得ておられたかを知ることができる。

第一は、天の父との人格的交流を通してである。イエスは天の父から直接学んでおられた。

イエスとパリサイ人の根本的違いは、その点にあった。

そして群衆もその違いに気がついていて。聖書はこう言っている。「人々は、その教えに驚いた。それはイエスが、律法学者たちのようにはではなく、権威ある者のように教えられたからである」(マルコ一の二二)と。

イエスの教えは群衆を慰め、励まし、力づけたが、パリサイ人の教えは苦しめた。同じ聖書の言葉が、まるで反対の作用をしたのである。

たとえば安息日についての教えだ。

パリサイ人たちは、それを守らない者たちをきびしく取り締まった。病人がいやされることより、安息日が守られるかどうかのほうが

が彼らにとつては大事だった。

しかし、安息日の制定は、ほんらい神のやさしい心から生まれたものではなかったか。

人は六日間働いて、七日目はどんな仕事もしてはならない。その日は休まなければならない。休むのは家族だけではない。雇い人も奴隷も家畜もみなであると。

なんとやさしい法律ではないか。父は商売をしていたが、その頃は、年中無休で、ただ元旦だけが休みだった。父の労働を見ながら思った。人はなぜこんなにも働かなければならないのかと。

ところが聖書には三〇〇年前に、人はみな六日間働いて七日前は休まなければならないと書かれている。

こんな法律の順守によって築かれてきたユダヤ人社会は、心豊かなものだったろうと想像する。

五〇年以上も前、イギリスに行

ったときも同じように感じた。そこでは国をあげて安息日が守られていた。イギリスの日曜日は、さながら日本の元旦の朝のように静かだった。それが毎週来るのだ。

人びとは教会へ行ったり、散歩「すべての命令の中で、どれが一番たいせつですか」

安息日が一国民によって長く守

られた場合、その静けさだけでも、

国民の品性に与える影響は測り知

れないものがあるに違いない。

安息日はほんらい、このように

恵みに満ちた日であったのだ。

(続)

すか。解決は愛にあります。

今日の礼拝

○第一礼拝は午前10時から、

第二礼拝は午前11時から。

○教会学校は午前10時からこ

ひつじ館で。

○説教は米村牧師。

先週の礼拝ではそのことについ

て学びました。

先週の礼拝

○司会は岩崎宏志さん、奏楽は

吉岡隆夫さん。

○説教は米村牧師。申命記六の

四、五から。

申命記を愛読されていたイエス

は、

CS キャンプ案内

○日時は七月二十九日(土)ー三

○日(日)。場所は下益城郡美里町

ガーデンプレイス。

○七月九日(日)もCS キャン

プのためのバザーをやりまし

ご協力、感謝です。

坂口早彩さんが三番目の赤

消息

やん(翼君)を連れて七月九日の

礼拝に来てくださいました。感謝。

雨の日が続いております。先日

の熊本の大雨は大きく報道され、

各地から、お見舞いのメールが届

きました。アメリカでもニュース

になったのか、長女の真紀(テネ

シー州在住)からも心配の電話が

ありました。

皆さんのところはいかがだった

でしょうか。

仕事で今は福島県南相馬市に住

んでいる屋宜和成さんから、近く

の教会を紹介してもらえないかと

のことでした。

福島県でぼくが知っているのは、

佐藤彰牧師の福島第一聖書バプテ

スト教会だけです。佐藤牧師は一

度ぼくたちの教会で話してくださ

ったことがあります。

東日本大震災のとき、原子力発

電所のすぐ近くにあった佐藤牧師

の教会は、信徒の多くが東京へ移

動し、「流浪の教会」として、全

国に知られるようになりました。

今では、いわき市に大きな会堂を

建て、信徒はみなそこに戻ること

ができたと聞いています。

でも福島県は広いのですね。和

成さんが住む南相馬市からいわき

市までは九〇キロほどあります。

するとその教会の枝教会が南相

馬市にあるのがわかったと和成さ

んから連絡がありました。近いう

ちに行ってみるそうです。よい教

会との出会いがありますように。

牧師のメールアドレス。

yonemura@ja2.so-net.ne.jp